

平成29年度第3回平塚市文化財保護委員会 会議録

日 時 平成30年3月27日(木) 午前10時から午前11時25分まで	場 所 市役所本館7階 706(2)会議室
---	--------------------------

出席者 10人 [傍聴人 0人]

委 員：近藤委員長、吉田(英)副委員長、曾根委員、吉田(鋼)委員、片山委員

事務局：久保課長、若林課長代理、菅沼課長代理、上原主管、中田主任

(事務局) 挨拶、資料確認

1 報告事項

平成29・30年度の文化財保護事業について(資料1) 【公開】

(委員長)

それでは、平成29年度の文化財保護事業について事務局より説明願いたい。

【資料1に基づき、平成29年度の文化財保護事業について事務局より説明】

(委員長)

平成29年度の文化財保護事業について説明があった。この件に関して確認をしたいこと、質問、提言はあるか。

(副委員長)

6ページ5のみんなのまち情報宅配便について、「みんなのサロン平等寺」は市指定文化財を所有する平等寺と関係のある地域のコミュニティなのか。

(事務局)

みんなのまち情報宅配便は地域のグループが市へ講座の依頼をする制度で、講座を依頼したグループが平等寺地区の「みんなのサロン平等寺」である。

(副委員長)

今回の講座の内容はどのようなものか。豊田地区の文化財についての内容なのか。

(事務局)

豊田地区には豊田本郷遺跡がありその遺跡を中心に説明した。

(委員長)

そのほかあるか。

(全委員)

なし

(委員長)

年間を通して様々な事業を行っている状況で、事務局の負担は大きいのではないか。

(事務局)

人員が少ない中で実施している。かつての「ふるさと歴史担当」の事業を文化財保護担当が引き継いだ事業がある。さらに文化財保護本来の業務である保護と活用事業もあるため事業の数は多くなる。また、平成 30 年度に文化財保護法が改正され活用に重きが置かれる中で活用の割合が増えていくのではないかとと思われる。

(委員長)

効率よく実施する必要があると同時に、規模縮小という意味ではなく見直しをかけながら、現人数でやれる範囲で実施するしかない。現状で文化財保護担当がイベント業になっている側面がある。地域を含め他と協力しながら事業を実施する方向に持っていく必要がある。

(副委員長)

エコミュージアム推進事業で、桜まつり、親子ホテル観察会、竹の子まつりなど、文化財でどの程度かかわる必要があるのか。

(事務局)

金目エコミュージアムへの委託事業であり、文化財保護担当が本来できない事業を委託しているもので、文化財保護担当は事務局である。すべてが文化財保護の事業かは疑問であるが、見直しをかけるには至っていない。将来的には NPO 法人化の可能性もあるが、現状では経済的な自立は難しい状況である。

地域活性化につながっている事業で議会などでも評価が高い。また、文化財保護法の改正による活用の中で地域を引き込んだ形で実施する方向にあるので、お互いに協力し、文化財保護を深めていけるのだろうと考えている。

(委員)

金目エコミュージアムの活動のすべてではなく一部で協力し合うことにすればよいのではないか。文化財保護担当で全体を所管する必要はないのではないか。

(事務局)

本来はそのような協力関係が理想だが、「ふるさと歴史担当」から引き継いだ経緯もあり、庁内での事業の割り振りの調整は難しい。

(委員)

文化財保護委員会では文化財に関連した事業に絞って報告してもらい、議論したらよいと思う。

(委員長)

ここでは、この会議でこのような意見が出たということで、将来的にどのような形が望ましいのか事務局で考えていただきたい。各先生方も同様な印象をお持ちだと思う。

では次に平成 30 年度の事業について、事務局から説明いただきたい。

(事務局)

文化財保護担当が直接実施する事業について、表にしてある。金目エコミュージアムについては記載していない。事業については平成 29 年度とほぼ同様の内容となる。8 月の

遺跡調査・研究発表会の関連事業として今年度市指定文化財となった鉄鍋について博物館で展示できるよう調整している。

(委員長)

先ほどの議論を検討しながら、事業を進めてほしい。そういうことでよろしいか。

(全委員)

了承

2 協議事項

平成30年度の文化財指定等について(資料2) 【非公開】

3 その他 【公開】

(事務局)

北金目神社本殿の修理に市補助金の予算が付いた。総額の二分の一の補助である。来年度修理をするが、市補助金の申請にあたっては、市の指名した学識経験者の指揮監督の元で監理することになっている。ついては、吉田鋼市先生を指名させていただきたい。

(委員)

清水先生などをお願いしても良いのではないか。神社建築については自信がないが、お金がないなど市の事情があるようなら引き受ける。

(委員長)

事務局から他にあるか。

(事務局)

(本日欠席の)薄井先生をお願いしようと考えていたのだが、土屋のお寺に頼朝に従った土屋宗遠の木造と言われた神像がある。しばらく行方不明になっていたものが今回見つかったので、地元では市の指定文化財にできないかという話がある。ついては、薄井先生に見ていただく必要がある。調査を実施する前行方不明になったものである。

(委員長)

本日は重い課題もあったが、是非具現化していただきたい。また、最近指定文化財が行方不明になった等の報道を見る。指定文化財は、国であれ県であれ市であれ管理は徹底しないといけない。以前この審議会でも議論となった文化財パトロールなどを具体的に進めていただきたい。予算などの問題もあるかもしれないが、足元を固めて今回のような議論を具体化していただきたい。

先生方他に何かございますか。それでは会議を終了いたします。事務局へ戻します。

(事務局)

今回は6月頃開催の予定です。

以上